

南那須地区広域行政事務組合女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画の実施状況及び南那須地区広域行政事務組合における女性の活躍状況の公表（令和４年６月）

南那須地区広域行政事務組合では、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成 27 年法律第 64 号。以下「女性活躍推進法」という。）に基づき「女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画」を策定・実施しています。今般、女性活躍推進法第 19 条第 6 項に基づき、行動計画の実施状況を以下のとおり取りまとめましたので公表いたします。

あわせて、女性活躍推進法第 21 条の規定に基づき、南那須地区広域行政事務組合における女性の活躍状況を公表いたします。

《職業生活における機会の提供に関する実績》

（１）採用した職員に占める女性職員の割合

区 分	職 種	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
一般職員	事 務 職	1 0 0 %	0 %	0 %	1 0 0 %
	消 防 職	0 %	0 %	—	0 %
病院職員	医 師	0 %	0 %	0 %	—
	技 師	1 0 0 %	—	—	—
	看 護 師	8 3 . 3 %	7 5 . 0 %	1 0 0 %	1 0 0 %
	事 務 職	—	—	—	—
	看護助手	—	—	1 0 0 %	—

（取組内容）

平成 30 年度・・・年度数回の採用試験の実施

令和元年度・・・年度途中での採用を実施及び年度数回の採用試験の実施

令和２年度・・・年度途中での採用を実施及び年度数回の採用試験の実施

令和３年度・・・年度途中での採用を実施及び年度数回の採用試験の実施

（２）採用試験の受験者の総数に占める女性の割合

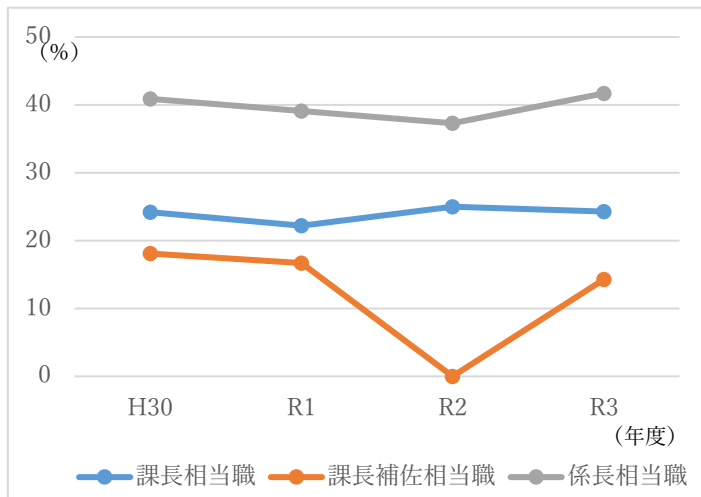
区 分	職 種	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
一般職員	事 務 職	1 0 0 %	0 %	0 %	6 0 %
	消 防 職	1 1 . 1 %	1 4 . 3 %	—	0 %
病院職員	医 師	0 %	0 %	0 %	—
	技 師	6 6 . 7 %	—	—	—
	看 護 師	8 7 . 5 %	8 0 . 0 %	1 0 0 %	1 0 0 %
	事 務 職	—	—	—	1 0 0 %
	看護助手	—	—	1 0 0 %	—

(3) 職員に占める女性職員の割合

区 分	職 種	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
一般職員	事 務 職	20.8%	20.8%	17.4%	17.4%
	消 防 職	2.0%	2.1%	2.1%	2.1%
	会計年度職員			14.3%	25.0%
病院職員	医 師	7.1%	6.3%	13.3%	13.3%
	技 師	51.4%	51.4%	52.9%	52.9%
	看 護 師	93.5%	91.2%	90.7%	90.8%
	事 務 職	33.3%	33.3%	35.3%	35.3%
	看 護 助 手	92.9%	92.9%	92.9%	92.9%
	会計年度職員			100%	93.5%

(4) 管理職に占める女性職員の割合・各役職段階に占める女性職員の割合

	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	伸び率 (R3-H30 年度)
管 理 職 割 合	24.2%	22.2%	25.0%	24.3%	—
課 長 相 当 職	24.2%	22.2%	25.0%	24.3%	0.1% ※1
課長補佐相当職	18.2%	16.7%	0%	14.3%	▲3.9% ※1
係 長 相 当 職	40.9%	39.1%	37.3%	41.7%	0.8% ※1



(取組内容)
人事評価制度の導入・実施・
活用及び計画的な人事異動
を実施。

(5) 中途採用の男女別実績

	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
男性	3 人	2 人	1 人	1 人
女性	7 人	2 人	5 人	4 人

(6) 機会の提供に資する制度の概要

●セクシュアル・ハラスメント等対策の整備状況

- ・セクハラ等対策のための相談窓口を設置し、窓口担当職員に対する研修を実施

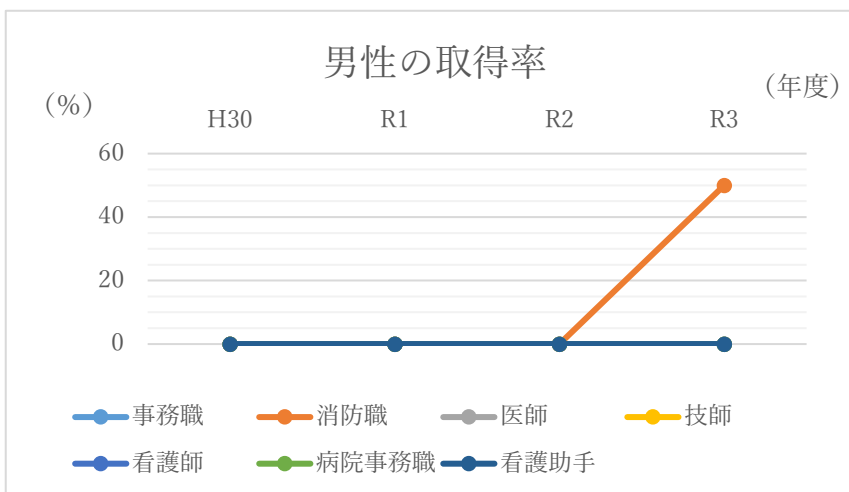
《職業生活と家庭生活との両立に資する勤務環境の整備に関する実績》

(1) 離職率 (令和3年度)

	離職率	離職者の年代別割合								
		20歳未満	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59
男性職員	2.5%	0%	0%	0%	0%	6.5%	0%	5.6%	5.9%	0%
女性職員	2.5%	0%	0%	0%	0%	0%	6.5%	0%	5.0%	0%

(2) 男女別の育児休業取得率及び取得期間

区 分	職 種		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
一般職員	事 務 職	男性	—	—	0%	0%
		女性	—	—	—	—
	消 防 職	男性	0%	0%	0%	50%
		女性	100%	—	—	—
病院職員	医 師	男性	—	—	0%	0%
		女性	—	—	—	—
	技 師	男性	—	—	0%	0%
		女性	100%	100%	100%	—
	看 護 師	男性	—	0%	—	0%
		女性	100%	100%	100%	100%
	事 務 職	男性	—	—	—	0%
		女性	—	—	—	—
	看護助手	男性	—	—	—	—
		女性	—	—	—	—



(取組内容)

令和3年度に男性職員の育児休業取得。

男性職員の育児休業の取得促進を図っている。

○取得期間の状況（令和３年度）

【男性職員】

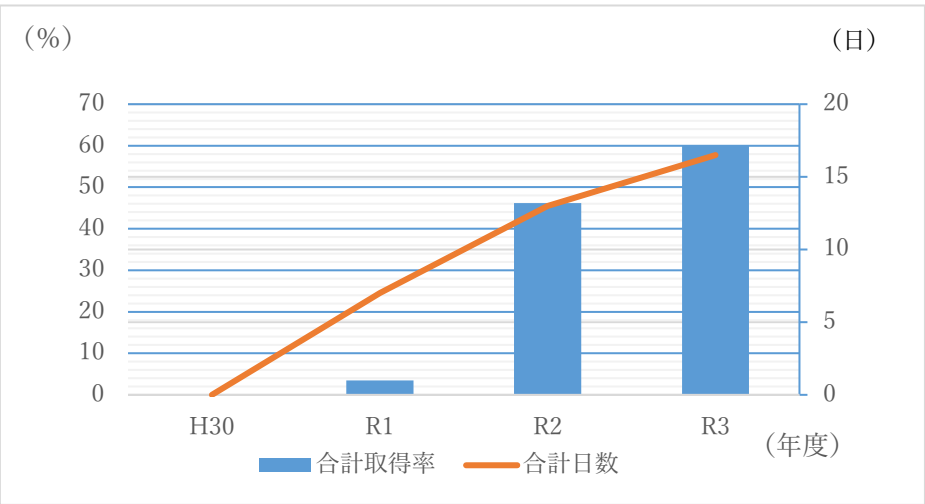
- ・一年未満：２０％
- ・一年以上一年半未満：０％
- ・一年半以上二年未満：０％
- ・二年以上：０％

【女性職員】

- ・一年未満：０％
- ・一年以上一年半未満：１００％
- ・一年半以上二年未満：０％
- ・二年以上：０％

（３）男性職員の配偶者出産特別休暇（２日）及び育児参加のための特別休暇（５日）取得率並びに合計取得日数の分布状況

	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
合計取得率	０％	２８．６％	４６．２％	６０．０％



（取組内容）
各所属への周知

（４）超過勤務の状況（令和３年度）

i）一人当たり一月当たりの平均超過勤務時間

区 分	職 種	R3 年度
一般職員	事 務 職	５．４ H
	消 防 職	２．９ H
	会計年度職員	０ H
病院職員	医 師	—
	技 師	７．３ H
	看 護 師	６．８ H
	事 務 職	１２．９ H
	看 護 助 手	０．８ H
	会計年度職員	０ H

ii) 上限を超えて勤務した職員数

	一般職員	病院職員
管 理 職 以 外	1 人	7 人
会計年度職員	0 人	0 人

(5) 年次有給休暇の取得日数の状況 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

i) 平均取得日数 全体：10日

【一般職員】

事 務 職：12日 消 防 職：14日 会計年度：9日

【病院職員】

医 師：1日 技 師：12日 看護 師：11日 事 務 職：7日 看護助手：12日 会計年度：8日

ii) 取得日数が5日未満の職員割合 全体：5.9%

【一般職員】

事務職：0% 消防職：0% 会計年度：25.0%

【病院職員】

医 師：75.0% 技 師：6.5% 看護 師：0% 事務職：5.6% 看護助手：0% 会計年度：0%